

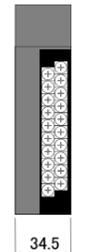
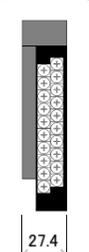
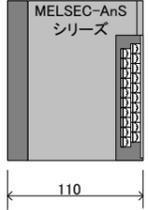
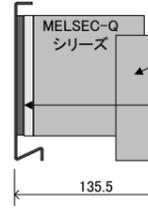
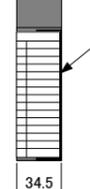
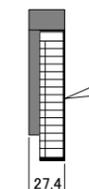


## 4. 実装と設置

### 4.1 取扱い上の注意事項

- 取付け、配線作業などは、必ずシステムで使用している外部供給電源を全相遮断してから行ってください。全相遮断しないと、感電あるいは製品の損傷の恐れがあります。
- 通電中は端子に触れないでください。感電または誤動作の原因になります。
- 変換アダプタの分解、改造はしないでください。故障、誤動作、ケガ、火災の原因になります。
- 変換アダプタの導電部分には直接触らないでください。システムの誤動作、故障の原因になります。
- 変換アダプタおよび取付金は、取付けネジにて確実に固定し、取付けネジは規定のトルク範囲内で確実に締め付けてください。ネジの締め付けがゆるいと、落下による変換アダプタおよび取付金の破損の原因になります。ネジを締め過ぎると、ネジ、変換アダプタ、取付金およびMELSEC-Qシリーズユニットの破損による落下、短絡、誤動作の原因になります。
- 変換アダプタおよびMELSEC-Qシリーズユニット内に、切粉や配線クズなどの異物が入らないように注意してください。火災、故障、誤動作の原因になります。
- 変換アダプタおよび取付金を落下させたり、強い衝撃を与えないようにしてください。破損の原因になります。
- 既設システムがDINレール取付けの場合、ベースアダプタは不要です。ご使用になるMELSEC-QシリーズベースユニットをDINレール取付けにてご使用ください。

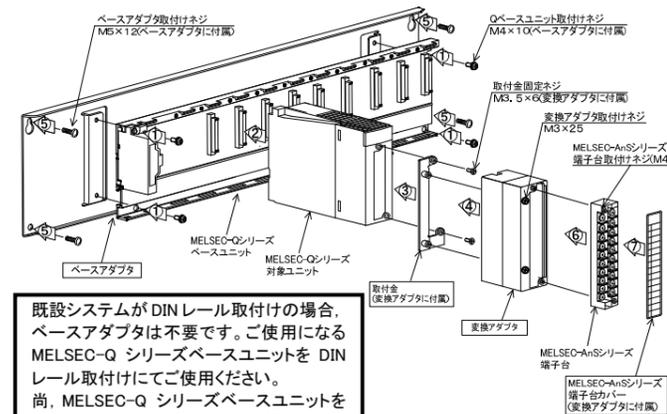
### 4.2 使用上の注意事項

項目	使用上の注意事項
ユニット幅寸法	<p>ユニット幅寸法が小さくなり(34.5mm→27.4mm)配線領域が小さくなりますので、取付け上の確認が必要です。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;"> <p>MELSEC-AnSシリーズ</p>  <p>34.5</p> </div> <div style="text-align: center;"> <p>MELSEC-Qシリーズ</p>  <p>27.4</p> </div> </div> <p style="text-align: right;">単位:mm</p>
奥行き寸法	<p>奥行き寸法が大きくなりますので取付け上の確認が必要です。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;"> <p>MELSEC-AnSシリーズ</p>  <p>110</p> </div> <div style="text-align: center;"> <p>MELSEC-Qシリーズ</p>  <p>135.5</p> </div> </div> <p style="text-align: center;">25.5mmUP</p> <p style="text-align: right;">単位:mm</p>
端子台カバー	<p>MELSEC-AnSシリーズの端子台カバーは、MELSEC-Qシリーズのユニット幅よりも大きいので、変換アダプタに付属する端子台カバーに付け替える必要があります。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;"> <p>MELSEC-AnSシリーズ</p>  <p>34.5</p> </div> <div style="text-align: center;"> <p>MELSEC-Qシリーズ</p>  <p>27.4</p> </div> </div> <p style="text-align: right;">単位:mm</p>

### 4.3 設置環境

使用するMELSEC-QシリーズCPUユニットのマニュアルを参照してください。

## 5. 各部の名称と取付け方法



既設システムがDINレール取付けの場合、ベースアダプタは不要です。ご使用になるMELSEC-QシリーズベースユニットをDINレール取付けにてご使用ください。尚、MELSEC-QシリーズベースユニットをDINレールに取付ける際は、三菱電機(株)製のDINレール取付け用アダプタが必要です。同じベースユニット上に固定台付き変換アダプタを使用される場合、別売の変換アダプタDINレール取付金具(ERNT-ASQDIN□)が必要になります。

### 5.1 取付け方法

- MELSEC-Qシリーズベースユニットをベースアダプタに、付属のQベースユニット取付けネジ(M4×10)で固定してください。(4ヶ所)
- MELSEC-QシリーズベースユニットにMELSEC-Qシリーズ対象ユニットを装着してください。
- 取付金をMELSEC-Qシリーズ対象ユニットに取付金固定ネジ(M3.5×6)で固定してください。(上下2ヶ所)
- 取付金の上に変換アダプタを装着し、変換アダプタ取付けネジ(M3×25)で固定してください。(上下2ヶ所)

#### 注意

ネジを締付ける前に、変換アダプタがMELSEC-Qシリーズ対象ユニットに確実に装着されていることを確認してください。浮いた状態や傾いた状態でネジを締付けると、変換アダプタ取付けネジおよび取付金の破損の原因になります。

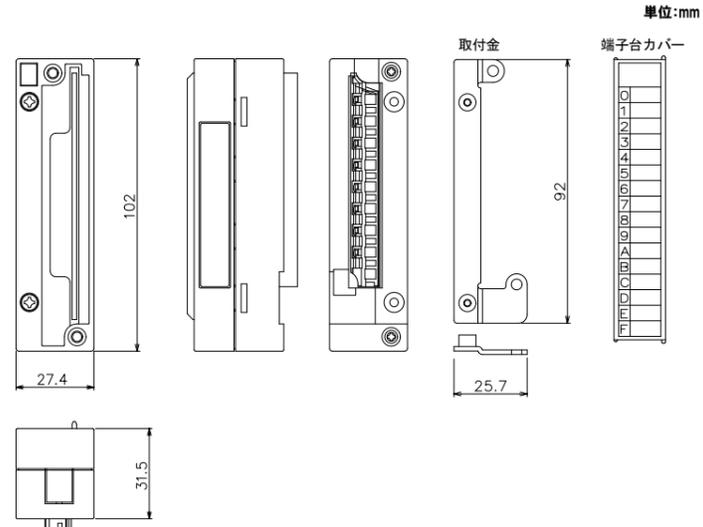
- ベースアダプタを盤面に、付属のベースアダプタ取付けネジ(M5×12)で固定してください。(4ヶ所)
- 変換アダプタへMELSEC-AnSシリーズ端子台を端子台取付けネジ(M4)にて固定してください。(上下2ヶ所)
- MELSEC-AnSシリーズ端子台から端子台カバーを外し、変換アダプタに付属の端子台カバーを装着してください。

### 5.2 締付トルク

ユニットの取付けネジは、下記の規定トルクで締め付けるようにしてください。締付トルクが適正でない場合は、落下、短絡、故障、誤動作の原因になります。

ネジの箇所	締付けトルク範囲
ベースアダプタ取付けネジ(M5ネジ)	2.75～3.63N・m
Qベースユニット取付けネジ(M4ネジ)	1.39～1.89N・m
取付金固定ネジ(M3.5ネジ)	0.68～0.92N・m
変換アダプタ取付けネジ(M3ネジ)	0.43～0.57N・m
MELSEC-AnSシリーズ端子台取付けネジ(M4ネジ)	0.78～1.18N・m

## 6. 外形寸法図



**無断転載**  
本説明書の一部または全部を弊社に断りなく、いかなる形で転載または複製することを固くお断りします。  
©2018 MITSUBISHI ELECTRIC ENGINEERING COMPANY LIMITED ALL RIGHTS RESERVED

MELSECは三菱電機株式会社の日本における登録商標です。

製品保証内容	
<p>ご使用に際しましては、以下の製品保証内容をご確認いただきますようお願いいたします。</p> <p><b>無償保証期間と無償保証範囲</b></p> <p>無償保証期間中に製品に当社側の責任による故障や瑕疵(以下併せて「故障」と呼びます)が発生した場合、当社はご購入いただいた販売店を通じて返却いただき、無償で製品を修理させていただきます。</p> <p>■無償保証期間 製品の無償保証期間は、お客様にてご購入後または指定場所に納入後1年間とさせていただきます。ただし、当社製品出荷後の流通期間を最長6ヶ月として、製造から18ヶ月を無償保証期間の上限とさせていただきます。</p> <p>また修理品の無償保証期間は、修理前の保証期間を超えて長くなることはありません。</p> <p>■無償保証範囲 使用状態、使用方法および使用環境などが、取扱説明書、ユーザーズマニュアル、製品本体注意ラベルなどに記載された条件、注意事項などに従った正常な状態で使用されている場合に限定させていただきます。</p>	<p><b>生産中止後の有償修理期間</b></p> <p>(1)当社が有償にて製品修理を受け付けることができる期間は、その製品の生産中止後7年間です。生産中止に関しましては、販売店経由にて連絡いたします。</p> <p>(2)生産中止後の製品供給(補用品も含む)はできません。</p> <p><b>機会損失、二次損失などへの保証責務の除外</b></p> <p>無償保証期間の内外を問わず、当社の責任に帰することができない事由から生じた損害、当社の製品の故障に起因するお客様での機会損失、逸失利益、当社の予見の有無に問わず特別の事情から生じた損害、二次損害、事故補償、当社製品以外への損傷およびその他の業務に対する保証については、当社は責任を負い兼ねます。</p> <p><b>製品仕様の変更</b></p> <p>カタログ、マニュアルもしくは技術資料に記載されている仕様は、お断りなしに変更される場合がありますので、あらかじめご承知おください。</p>

## 三菱電機エンジニアリング株式会社

営業統括部	〒102-0073 東京都千代田区九段北1-13-5 (ヒューリック九段ビル) TEL (03) 3288-1103 FAX (03) 3288-1575
東日本営業支社 (関東甲信越以北担当)	〒102-0073 東京都千代田区九段北1-13-5 (ヒューリック九段ビル) TEL (03) 3288-1743 FAX (03) 3288-1575
中日本営業支社 (中部・北陸地区担当)	〒450-0002 名古屋市中村区名駅2-45-7 (松岡ビルディング) TEL (052) 565-3435 FAX (052) 541-2558
西日本営業支社 (近畿地区担当)	〒530-0003 大阪府北区堂島2-2-2 (近鉄堂島ビル) TEL (06) 6347-2926 FAX (06) 6347-2983
中四国支店 (中国・四国地区担当)	〒730-0037 広島市中区中町7-32 (コッセイ広島ビル) TEL (082) 248-5390 FAX (082) 248-5391
九州支店 (九州地区担当)	〒810-0001 福岡市中央区天神1-12-14 (紙与邊ビル) TEL (092) 721-2202 FAX (092) 721-2109

### 技術お問い合わせ

名古屋事業所  
技術サポートセンター  
TEL.0568-36-2068 FAX.0568-36-2045  
受付/9:00~12:00, 13:00~17:00 月曜~金曜(土・日・祝祭日、春期・夏期・年末年始の休日を除く通常業務日)

この印刷物は2020年7月の発行です。なお、お断りなしに仕様を変更することがありますのでご了承ください。